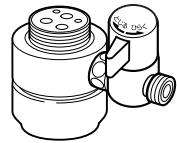


(株) KVK

KVK製のシングルレバー式(デッキタイプ)に



- 凍結の恐れのある所への設置はお避けください。
- 水漏れの恐れがあります。
- 給水圧力0.6MPa (6kgf/cm²) 以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa (2kgf/cm²) 程度に減圧してください。

シングル分岐 NSJ-SKH7 の取り付け方

代表機種

KM5011・KM5011TPC
JGKM5011TPC

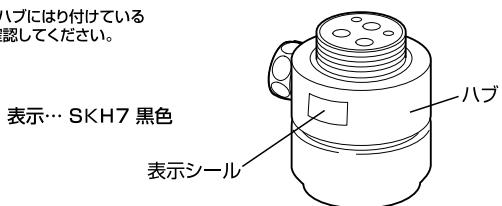
分岐水栓に関するお問い合わせは

サポートセンター 電話 大阪 06(6974) 7033
E-Mail support@naniwa-ss.co.jp

●水栓メーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。
お問い合わせは上記サポートセンターまでご連絡ください。

製造元 株式会社ナニワ製作所
〒537-0002
大阪市東成区深江南2丁目5番4号
電話 大阪 06(6974) 7100

(注)取り付ける前にハブにはり付けている表示シールを確認してください。



●記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは多少、外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行ってください。

1. まず、水道メーターの止水栓またはバルブを閉じる。

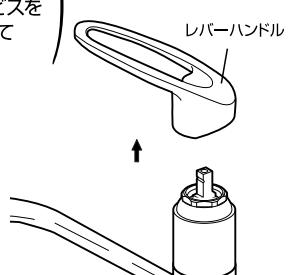
!
水栓から水が出ない事を確認してから下記の要領にしたがって、作業を行ってください。



2. レバーハンドルを取り外す。

レバーハンドルを手で上へ引き抜くようにして取り外す。

お知らせ : メッキハンドル仕様には、レバーハンドル正面のキャップ(赤・青表示)を取り外した後に、六角レンチにてビスをゆるめに持ち上げるようにしてレバーハンドルを外す。



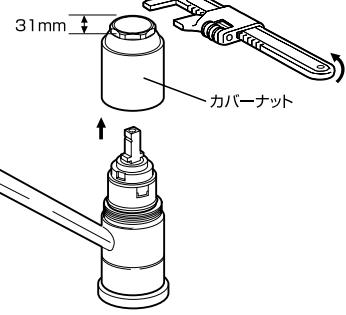
3. カバーナットを取り外す。

モーターレンチ等で、カバーナットを時計とは逆の方向に回して外す。



●本体が回る場合は、市販の(株)五十嵐ブライヤー製(ソフトタッチ・WL-270S)をご用意ください。

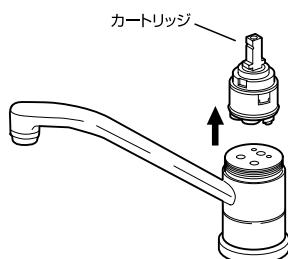
!
カバーナットをゆるめるときに本体が回る場合がありますので、回さないように注意してください。



4. カートリッジを取り外す。

カートリッジの外周を手で持ち、上に抜くように取り外す。

(お願い: カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))



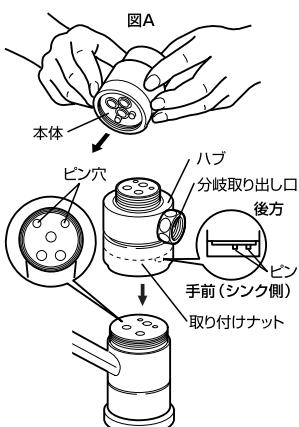
5. シングル分岐を取り付ける。

シングル分岐の本体を(図A)のように押し出し、シングル分岐のピンを後側にして、水栓のピン穴と合うように、上からはめ込みシングル分岐のピン(凸)と水栓本体のピン穴(凹)が確実にはめ込まれているか確認の上、シングル分岐本体を上から手で押さえ込みながら取り付けナットを3~5回転しめ込んだあと、分岐取り出し口の方向(左・右)をハブを回して決めたあと、取り付けナットを手じめにてしまるところまでしめ込む。

(お願い: シングル分岐の下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))

(注意: 取り付け時にシングル分岐本体を上下に動かす場合、ゆっくりと動かしてください。シングル分岐本体に取り付いているパッキンが損傷し、水漏れの恐れがあります。)

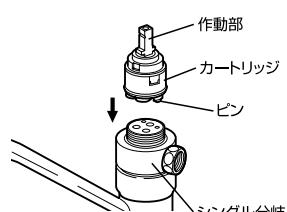
(お願い: カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))



6. カートリッジを取り付ける。

カートリッジのピン(凸)とシングル分岐のピン穴(凹)とが合うように、上からのせる。

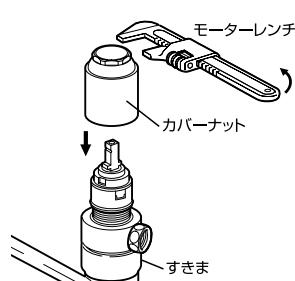
(お願い: カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))



7. カバーナットを取り付ける。

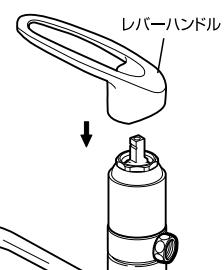
シングル分岐のネジ部にカバーナットをネジ込み、しめ付ける。

(注意: 分岐水栓の施工完了後にハブと取付ナットの間に2mm~5mmのすきまが出来ますが施工上問題はありません。)



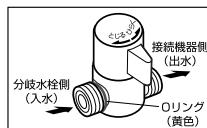
8. レバーハンドルを取り付ける。

カートリッジの作動部に、レバーハンドルをカチッと音がするまで手で押し込む。



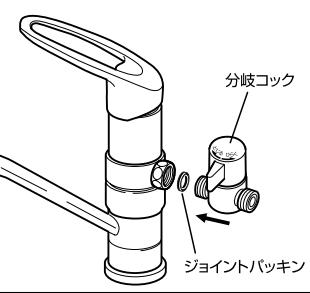
9. 分岐接続を行う。

分岐コックをシングル分岐に取り付ける。



(注意: Oリング(黄色)側のネジが分岐水栓側と接続されているか確認してください。)

!(お願い: 分岐コックの開閉操作(ひらく・とじる)をして締め付けた部分がゆるまないか確認してください。)



!(お願い: 取り付け作業終了後、水栓本体及び分岐各部からの水漏れがないか、特に注意して確認してください。)